



2025 年 9 月 30 日

各 位

社 名 日 本 ア ジ ア 投 資 株 式 会 社
代表者の役職名 代表取締役社長執行役員 CEO 兼 CIO
丸 山 俊
(コード番号 8518 東証スタンダード市場)
問 い 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 C F O
岸 本 謙 司
T E L 0 3 (3 2 2 1) 8 5 1 8

物流施設やデータセンター施設の開発を手掛ける「KIC ホールディングス株式会社」 の子会社化に関するお知らせ

当社は、2025 年 9 月 29 日開催の取締役会において、KIC ホールディングス株式会社(所在地:東京都千代田区、代表者:代表取締役会長兼社長 峯田 勝之、以下「KIC HD」)の発行済み株式の 60%を 2026 年 1 月に取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

KIC HD は物流施設の開発会社であり、直近では、そのノウハウを活用してデータセンター施設の開発も手掛けています。現在開発しているデータセンター施設は受電容量が国内でも最大級規模の大型プロジェクトであり、土地の取得や造成、建物の建設等により 2029 年 12 月末にはデータセンター施設の建設費が 2,200 億円規模となる見込みです。また、KIC HD 傘下の KIC アセット・マネジメント株式会社(以下「KIC AM」)は、金融商品取引業などのライセンスを保有しており、物流施設などのアセット・マネジメント事業、アドバイザリー事業、証券化事業を手掛けています。

当社は、KIC HD の子会社化を通じて、注力投資分野であるデータセンターのプロジェクト案件や開発ノウハウを取得するとともに、KIC AM の保有するライセンスを活用し将来的に不動産ファンドを組成することで、安定したアセット・マネジメント収益の拡大を目指します。

1. 異動の理由

当社の投資開発事業は、プライベート・リアルアセット(不動産等の現物資産)を対象とする投資事業です。これまでは、パートナー企業と連携し、パートナー企業が投資対象となるリアルアセットの事業開発(プロジェクト開発や運営)を行い、当社は主にエクイティ投資家という立場で事業に取り組んできました。しかしながら、今後は当社自身で事業開発に必要なリソースを確保することで、自社で事業開発を行うとともにノウハウと実績を社内に蓄積していく方針です。また、現在当社は、中期経営計画(2025 年3月期から 2027 年3月期)に基づき、ファンドの組成などによる外部資金を活用した投資を徹底し、投資開発事業の AUM を増加させることで、安定収益を拡大することを目指しています。

当社は、これまで、KIC HD に対しベンチャー投資を行いその成長性を支援していました。しかしながら、最近になって KIC HD が当社の注力投資分野であるデータセンター・プロジェクトにおいて、受電容量が国内でも最大級規模の大型データセンター施設の開発を手掛けるようになったことや、当社が将来不動産を投資対象とするファンドを組成するには KIC AM の保有する金融商品取引業などのライセンスが必要となることから、今般、KIC HD の株式を追加取得して子会社化することといたしました。

KIC HD が開発しているデータセンター施設は受電容量が国内でも最大級規模の大型プロジェクトであり、工期を分けて開発していく計画です。このうち第1期の施設を 2029 年内に完成することを目標に、まずは建設用

地の取得を進める予定です。土地の取得や造成、建物の建設等により 2029 年 12 月末にはデータセンター施設の建設費が 2,200 億円規模となる見込みです。そこで、KIC HD としても、大型データセンター施設の開発に当たり投資開発事業で実績があり上場企業としての信用力もある当社の子会社となることが、資金調達の面でメリットとなります。

今後は、KIC HD の開発ノウハウを活用してデータセンター・プロジェクトに投資を行うとともに、KIC AM の保有するライセンスを活用して不動産ファンドを組成し、安定したアセット・マネジメント収益の拡大を目指します。

2. 異動する子会社の概要

(1)	名 称	KIC ホールディングス株式会社		
(2)	所 在 地	東京都千代田区神田錦町三丁目 19 番		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 峯田 勝之		
(4)	事 業 内 容	持株会社、不動産開発事業、プリンシパル投資事業		
(5)	資 本 金	99 百万円(2025 年 8 月末時点)		
(6)	設 立 年 月 日	2018 年 6 月 20 日		
(7)	大株主及び持株比率	峯田 勝之 42.7%、株式会社ケーエム 40.6%、当社 16.7% ※持株比率は議決権比率で記載しています。		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社が普通株式を 20,560 株、優先株式を 16,550 株保有しています。 また当社は、2025 年 9 月 30 日に優先株式を 31,443 株追加で引き受けます。	
		人 的 関 係	該当事項無し	
		取 引 関 係	当社グループが投資する物流施設プロジェクトの投資事業有限責任組合 1 ファンド、特定目的会社 3 ファンドのアセット・マネジメントを、KIC AM が手掛けています。	
(9)	主なグループ会社と保有ライセンス	KIC アセット・マネジメント株式会社(KIC HD 100%子会社) 保有ライセンス： 金融商品取引業：関東財務局長(金商)第 2518 号 ◇ 第二種金融商品取引業 ◇ 投資助言・代理業 ◇ 投資運用業 不動産投資顧問業：総合一第 159 号 宅地建物取引業：東京都知事(4)第 92080 号		
(10)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	2022 年 12 月期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期
	連 結 純 資 産	340 百万円	397 百万円	169 百万円
	連 結 総 資 産	744 百万円	619 百万円	414 百万円
	1 株 当 たり 連 結 純 資 産	2,763.77 円	3,224.01 円	1,377.27 円
	連 結 売 上 高	824 百万円	545 百万円	276 百万円
	連 結 営 業 利 益	147 百万円	161 百万円	△236 百万円
	連 結 経 常 利 益	144 百万円	157 百万円	△236 百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	92 百万円	45 百万円	△218 百万円
	1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益	753.14 円	362.39 円	△1,771.93 円
	1 株 当 たり 配 当 金	-円	普通株式 60 円 優先株式 108 円	-円

3. 取得の相手先の概要

(1)	氏 名	峯田 勝之
(2)	住 所	東京都武蔵野市
(3)	上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	峯田 勝之氏は KIC HD の代表者です。当社と KIC HD との関係は上記 2 (8)をご参照ください。

4. 取得株式数, 取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数 (2025年9月30日 時 点)	普通株式 20,560 株(議決権の数:20,560 個) 優先株式 47,993 株(議決権の数: 0 個) (注) (議決権所有割合:16.7%)
(2)	取 得 株 式 数	普通株式 34,163 株 (議決権の数:34,163 個)
(3)	取 得 価 額	2 億円
(4)	転 換 株 式 数	優先株式 47,993 株(議決権の数: 0 個)を普通株式 47,993 株(議決権の数: 47,993 個)に転換
(5)	異動後の所有株式数	普通株式 102,716 株 (議決権の数:102,716 個)(議決権所有割合: 60%)

(注)優先株式のうち 31,443 株は 2025 年 9 月 30 日に第三者割当増資の引受により取得します。

5. 日 程

(1)	取 締 役 会 決 議 日	2025 年 9 月 29 日
(2)	契 約 締 結 日	2025 年 9 月 29 日
(3)	優先株式追加引受日	2025 年 9 月 30 日
(4)	株 式 譲 渡 実 行 日、 優 先 株 式 転 換 日	2026 年 1 月(予定)

6. 今後の見通し

本件が当社の当面の業績に与える影響は、現時点では不明です。今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上